

定例会報告

2015.11.08 (小笠原)

日時；2015年11月1日(日) 10:00~14:00 天候 晴れ 名古屋最高気温 17.2℃

活動場所；うるおいの森 天白溪湿地

作業；天白溪湿地周辺の笹・雑草除伐整備

参加者；会員 19名 子ども 1名 名古屋市職員 1名 合計 21名

天気予報では雨もようになりそうでしたが、集合時間には晴れてきて気持ち良く作業ができそうな定例作業日となりました。

例年 11 月の活動は一粒荘跡地で実施していましたが、今回は、地域の方たちを対象としたワークショップ『秋の自然観察会「うるおいの森を知ろう」湿地の観察と樹名札づくり』にあわせて天白溪での湿地周辺整備をしました。

まずはユーカリ畑前の臨時駐車場に集合し、作業説明のあと天白溪まで各自道具を運搬して作業開始です。最初に、名古屋市が湿地の 3 か所に設置した水位測定装置までの通路確保のための笹を刈り、そこから順次周辺にひろがり各々笹を刈っていきます。21 名が一斉に笹を刈るとさすがに進行が早く、腰以上の笹や蔓におおわれた湿地がみるみるうちにさっぱりとして、隠れていた「コバノミツバツツジ」に陽が当たるようになりました。また、周辺の樹木にからみついた蔓を引っ張ると、ヤマノイモの「むかご」がバラバラと頭の上に落ちてきます。ワークショップの参加者も歩きやすかったことでしょう。昼前には湿地中央部はすかりきれいになり、昼の休憩時にはヤマノイモの根 自然薯も掘ってみました。午後はさらに笹刈りを進め午後 2 時には本日の作業を終了しました。天白溪は 1 月、3 月も作業予定のため、来年 4 月には 3 種類のツツジが満開になるといいです。



作業前



作業中



作業後



参加者の子どもも作業中



自然薯を掘ってみました



寒そうなアケビコノハ



水位測定装置

次回は 12 月 6 日(日) ぐらしの森での作業となります。